



連町通信

安全で安心して暮らせるまちづくりをめざして

発行
釧路市連合町内会

〒085-8505 釧路市黒金町7丁目5番地
釧路市役所内
電話 0154-23-5151
内線 6716
直通電話・Fax 0154-23-2101

3年ぶりに総会を開催できました。出来る限り事業を進めて参ります！

【会長挨拶】

3年ぶりに顔を合わせての総会を開催でき、元気な町内会長のお姿を見て大変嬉しく思います。コロナ感染の拡大防止に努めたこの2年と数ヶ月の間であっても、子どもや高齢者の事件・事故からの見守りや一斉清掃など色々な活動に取り組んでいただきました。心からお礼を申し上げます。

連町でも、この間コロナにより中止とする事業がありました。しかし6月に早速「スマホ学習会」を実施するなど、新年度は“コロナを正しく恐れて、できることは臆せずに行いたい”と考えております。



会長 黒木 満

新型コロナウイルスの流行に油断はできませんが、町内会、地区連合町内会、市、そして関係する皆さんと連携を密にして本年度も「町内会に活力をもたらす」各事業を進めてまいります。よろしくお願いいたします。

5月21日（土）の総会では、令和3年度事業報告・決算と、新たに「スマホ学習会の実施」や「町内会で行う防災訓練への支援」が盛り込まれた令和4年度の事業計画案・予算案を承認しました。

総会の承認を受け、各事業の実施に向けて動き始めています。

スマホ学習会が開催されました！

6月13日（月）にスマホの活用方法について学習会を実施しました。



町内会での連絡手段や広報手段としての活用、行政からの情報の受け取り方法、そしてスマホからの手続き方法などを学びました。

スマホの活用で、町内会内の周知や役員間の連絡が簡単になり、町内会の意思疎通も迅速に深められると期待されます。

港まつりで踊りましょう♪



港まつりが8月6日（土）、7日（日）に実施されます。「市民踊り」は北大通りをパレードしないこととなりましたが、6日（土）オープニングにおいて踊ります。町内会からの参加者には参加記念品を用意しますので、是非ともご参加ください。参加ご希望の方は各町内会に連絡をお願いします。

なお、町内会での協賛金集めはしません。

パークゴルフ大会、今年も実施します！

パークゴルフ大会を例年どおり8月27日（土）に市内4会場で実施します。町内会長の元に詳しい案内を送付する他、パークゴルフ場にもポスターを掲示しますので、参加希望者は町内会を経由してお申込みください。1人500円の参加料を申込時にいただきます。



受賞おめでとうございます。

総会の開会に先立ち、町内会活動にご貢献いただいた皆様を表彰しました。
表彰を受けられた皆様は次のとおりです。

【連合町内会表彰（町内会長）】

浅井和彦（運河公園地区連合町内会）、安藤朝興（大町6丁目洲崎会）、榊英雄（堀川第一町内会）、故手塚一至（松浦町第一親睦会）、阿部一之（若松町栄親会）、斎藤紀之（愛国西町内会）、滑川紀一（鳥取5丁目町内会）、山崎晃（鳥取北9丁目町内会）、魚田喜由（鳥取南8丁目町内会）、橋本忠（元仁々志別町内会）

【連合町内会表彰（個人・団体）】

宮本正義（朝陽大通り町内会）、石山朝男（若松町栄親会）、関川龍也（同）、脇本諭紀孝（喜多町内会）、西島徳二（若草町第二親交会）、福士和子（鳥取北9丁目町内会）、岩倉守（鳥取南8丁目町内会）、鹿野浩司（文苑すこやか町内会）

【広報紙コンクール表彰】

最優秀賞：春中南町内会、**優秀賞**：新栄町内会、昭和南6丁目町内会、文苑2丁目町内会、**広報部長賞**：美原5丁目町内会、芦野5丁目のぞみ町内会、尺別町内会、**敢闘賞**：緑ヶ岡睦和町内会、釧路市入江町内会、昭和睦町内会、文苑ほのぼの町内会、**奨励賞**：春採見晴町内会、美原3丁目町内会、星が浦町内会

【市長表彰（町内会役員）】

馬内喜吉（益浦団地町内会）、岸部栄（桜ヶ岡附属南町内会）、加藤輝美（同）、小澤義博（同）、戸田季晴（同）、山崎貴美子（同）、武田誠一（同）、伊藤勝美（春採仲の澤町内会）、高橋政司（川上親交会）、三浦与志子（同）、瀧浩之（同）、西谷加代子（若松町栄親会）、角田和男（同）、福井昭（住之江DH6自治会）、春木律子（同）、檜館猛（喜多町内会）、栗津宏紀（愛国西町内会）、村川紀雄（同）、小野松裕子（同）、川口文一（同）、石井悟（同）、齋藤真沙子（同）、山根眞佐子（同）、請川裕康（同）、佐藤環（同）、大橋美江子（同）、木下夕美子（鳥取5丁目町内会）、山崎晃（鳥取北9丁目町内会）、岩倉守（鳥取南8丁目町内会）、魚田喜由（同）、山崎清治（大楽毛南町内会）、鹿野浩司（文苑すこやか町内会）、山形弘（文苑3丁目町内会）、黒澤勝（緑町町内会）、大場久雄（同）、湯澤利明（同）、安藤資章（同）

※お名前は順不同で敬称を省略しています。
()は所属町内会です。

「つながることの意味を考える」 ～私たちが住みたい地域で～ 講師 村木厚子氏

釧路市家庭カウンセラー養成講座・クラブの創立40周年記念講演会として、元厚生労働事務次官の村木厚子氏の講演会が開催されます。

連町女性部幹事会はこの講演を女性部幹事研修会の一環として位置付けました。是非一緒に出席しましょう。

日時：7月16日(土) 午後1時～

場所：生涯学習センター 2階大ホール

申込：7月5日(火)までに連町事務局へ



講師紹介

1955年生まれ。高知大学卒業。78年労働省（現厚生労働省）入省。13年から15年まで厚生労働事務次官。退官後、若年女性を支援する若草プロジェクトの活動に携わっている。

読書

「読書は子ども達の豊かな感性や表現力、創造力を高めるために効果的である」と言われていることから、市教育委員会では読書する雰囲気をつくって、読書が日常生活の一部として根付くことを目指しています。

そうしたことから、市立小中学校において行われている魅力ある学校図書館づくりに携わる「学校支援ボランティア」や「朗読ボランティア」として子ども達に本を読み聞かせていただける地域住民の方を募集しています。

連合町内会として、読書推進に協力したいと考えており、これらボランティアへの協力について各町内会で周知くださるようお願いいたします。

なおご協力いただける方は、近くの学校又は連町事務局にご連絡ください。

【学校支援ボランティアの例】

・本の配架 ・新着本の装備 ・本の修理 ・読書案内のパンフレットやポスターの作成 ・自主的な読書活動への支援 ※学校により様々です



モートン病と言う病気を知っていますか

井須ドクターの診察室

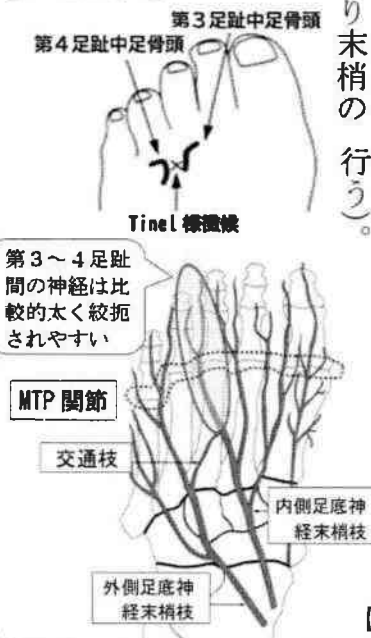
第5回



釧路労災病院
脳神経外科部長
井須豊彦

足根管症候群術後患者さん（50歳代女性）が右側足趾が痛くなり足根管症候群の再発を心配して受診。足裏のしびれ、ものが付いた感じ、砂利の上を歩いている感じを訴え、6か月前に足根管症候群の手術を行い、症状が著明に改善していた。診察してみると、足根管症候群の再発ではなく、右側第3・4趾間に著明な圧痛がみられモートン病が疑われた。圧痛部位にブロックを計3回施行したところ激痛は消失し、足趾の痛みの原因はモートン病によるものであった。患者さんには、「足根管症候群より末梢の神経の病気があるのですね。脳神経外科は頭のてっぺんから足先までの神経を治す科だと実感しました」と言

【圧痛部位】



われしました。モートン病では足趾の知覚枝である総底側趾神経が中足骨頭部付近で深横中足靭帯によって絞扼され足趾の痛みを呈する。歩行や立位、運動などで絞扼部位に負荷がかかった際に症状が出現しやすい。絞扼部位のブロックにて痛みが改善すれば診断が確定する。治療としては絞扼部位のブロック治療が最も有効な治療法であるが、ブロックの治療効果が一時的である場合には手術治療が選択される（靭帯を開放して神経剥離を行うか神経切除を

【足趾（そくし）】「足の指」のこと 【絞扼（こうやく）】しめつけること

～ 大地震・大津波の備え ～

組織・団体 紹介コーナー⑨

釧路市防災士ネットワーク

代表 石割 宗仁

「大地震・大津波」日頃から考えていますか？
釧路市に住む皆さんでこの言葉に反応しない市民はいないと思います。しかしあまりにも現実味がなくて、怖いとは認識しているようですが、災害時持出し品を用意されている方はまだまだ少ないような気がしています。

大きな地震津波により、市民の約12万人が何らかの被害にあうと言われております。災害から命を守る行動はまず自分からであります。行政の人たちが助けてくれると考えているのであれば、その考えは叶わないと思ってください。少なくとも7日間（一週間）は市民みんなが協力し合って生き抜かなければ



ばなりません。高台以外に住まれている皆さん、かりにもし自分の家が津波被害にあって、我が家に帰れなくなってしまったと考えてみてください。最低限自分にとって必要なものを持ち出さないと後々後悔することになります。

あわせまして、釧路は夏の夜もとても寒くなります。被災してしまったときに体温を保つために身体を温める上着も常に準備しておきましょう。

私たち「釧路市防災士ネットワーク」は日本防災士機構の認定を受けた防災士11人が防災に関する情報を共有し、災害から地域住民の命を守ることを目的として活動しております。依頼を受けましたら個人宅でも出向き、家の中の減災指導や災害から乗り切るお話をさせていただきますので、お気軽に事務局にご連絡下さい。

問 事務局 0154-65-6541

- 1. 元気で働き、明るく豊かなまちをつくりましょう。
- 1. 人にやさしく、心ふれあう温かいまちをつくりましょう。
- 1. きまりを守り、安全で安心な住みよいまちをつくりましょう。
- 1. 文化を高め、命を尊ぶ平和なまちをつくりましょう。
- 1. 緑を育て、自然豊かなきれいなまちをつくりましょう。
- 1. 郷土を愛し、世界に誇れるまちをつくりましょう。

みんなでつくろう ゴミのないまち きれいなふるさと

第3回 理事会報告

6月6日(月)に第3回理事会を開催し、次の事項について協議しました。

- ①町内会の加入状況の報告
3月末現在 486 町内会、40,342 世帯の加入
- ②管内町内会連絡協議会総会の報告
11月に弟子屈町で研修交流会決定など
- ③スマホ学習会(6/13)の確認
- ④港まつり「市民踊り」について
北大通でのパレードは実施されないことを踏まえ、協賛金を求めないことを決定。オープニングで予定されている「踊り」に参加を募ることを了解。

※理事会終了後には各専門部会に分かれて、新年度事業計画の詳細確認などを行いました。(女性部幹事会は翌7日(火)に開催)

公園の使用には「届」が必要です!

公園の使用にあたっては、市に「公園の使用について(届出)」を提出しなければなりません。また、火気使用の場合などは消防署に届け出ることも必要です。

コロナの影響で中止になった事業を再開する場合には各届出書の提出を忘れないようにしましょう。

○提出先・相談先：市公園緑地課(☎31-4557)

植樹ます等における草花の植栽について

市道の植樹ます等に草花の植栽を希望する個人、団体は届け出が必要です。草花の植栽には一定の条件がありますので、詳しくは下記にお問い合わせください。

○問合せ：市道路河川課管理担当 (31-4558)

あの伝説のエンジン01が02として帰ってくる・・・ 8月いよいよ開催!
「あたらしくしろPART2」
8月20日(土)・21日(日)

・連町のブログもご覧ください。
<https://ameblo.jp/rencyoy946/>



今日
本校では特に高等部が、これまでも町内会の皆さんを始め、地域の方々に教育活動を力強く後押ししていただいております。昨年6月から、町内の一般家庭での窓クリーニングを続けており、大変好評を頂きました。

7月は、大楽毛北3丁目町内会を対象とした地域向け食堂を開き、蕎麦のセットや煎餅の販売を行い、お客様からは、「おいしい!」「今度は、いつ開店しますか?」など、ありがたい言葉を頂きました。

「地域の役に立ち、感謝を伝え合う」

北海道釧路鶴野

支援学校長

北嶋 公博

10月は、大楽毛地域住民津波避難訓練が行われ、津波緊急避難施設に指定されている本校の屋上まで、21名の地域の方々が上がっていただきました。「階段は大変だったけど、初めて屋上まで上がり、確認できて良かった。」などの声を頂きました。子供たちの社会自立を目指す本校としては、「人に愛され、褒められ、役に立ち、必要とされるといいう人間の究極の幸せ」を子供たちが実感できるよう、地域とのつながりを大切にしています。地域の方々と関わり、戻ってきた子供たちの表情を見ると、地域の方から頂く感謝の言葉が子供たちにどれほど大きな力を与えているかがよく分かります。

今年度は、「人の役に立ち、感謝を伝え合う教育活動の推進」を経営の重点の一つに掲げ、感染症対策がある今だからこそできる工夫を重ね、子供たちにはもとより、地域の皆さんにも幸せを感じていただけるよう取り組んでいます。

主な行事予定

- 7月16日 村木氏講演会
- 7月22日 三役会、7月27日 理事会
- 8月6日 港まつり(オープニングでの市民踊り)

※次回の連町通信は、8月24日発行です。



連町通信は、赤い羽根共同募金の支援を受けて発行しています。